

移住園泉

令和4年度【第3号】
2022年6月1日発行
八頭町役場商工観光室
(0858-72-0144)



Instagram
yazu_life
更新中

—八頭町地域おこし協力隊活動の現場から—



今月の1枚 郡家駅でお出迎え

春の罾猟

雪が溶け始めてから罾猟を再開しましたが、3月と4月はあまり猟果を出すことができませんでした。鹿の気配すら感じられなかったのですが、この時期は毎年このような傾向にあるとのこと。繁殖期ということもあり、深山にこもっていたのでしょうか。これから私なりに経験を重ねて、鹿についての知識やデータなども増やしていこうと思いますが、相手は自然。おおよそのデータは取れどもうまく行かない時も多いでしょう。狩猟免許を取得したけど獲れないという理由でやめる方も多いと聞きます。できれば猟果に左右されることなくマイペースでやっていきたいところですが、結果が得られない日が長く続くと気分的に辛くなっていくことも事実です。



鹿の痕跡を探索中

す。そうなってしまった時に気持ちを切り替える方法もこれからの課題だと感じました。5月に入ってから鹿の活性が少し上がってきたようなので、暑さに負けることなく、安全第一で駆除活動をやっていこうと思います。

高山 潤哲

空き家所有者のお悩みに触れて

先日、鳥取県主催の移住相談員の研修に出席しました。県内15の自治体から担当者が出席していて、いろいろと意見交換ができました。他の自治体と共通するのは、提供できる空き家を確保する難しさです。「皆さんが想像される以上に、移住検討者は多いのです。ぜひ空き家バンクの活用を検討してみてください！」…といくつか、1年間でわかってきたのはそのハードルの高さ。その数あるハードルのひとつが、家を手放す難しさだと思います。「家族の思い出が詰まっているから」「代々守ってきたから」相談に至らないだけで、こうしたケースが相当数あるのではと想像します。私自身も、祖父母の家が昨年から空き家になりました。祖父

母との思い出の場所がなくなってしまう。どうすればいいのか答えは出ていません。空き家は「負の遺産」と表現されることがあります。でも当事者にとっては、そんなことありませんよね。空き家の所有者と入居希望者と地域と、三方二両得なあり方を考えていこうと思います。

中村 聡志



空き家を提供してくださる方々のおかげで、移住者の新生活があります…

花手水（はなちようず）めぐり

ゴールデンウィーク中の3日間、八頭町白兔伝説ゆかりの寺社等をめぐるウォーキング&サイクリングコース『川辺の道』に花手水（はなちようず）を飾り楽しむイベントの企画運営に携わりました。花手水とは寺社の手水舎にある水盤や鉢等に花を浮かべるもので、心が癒されると近年人気となっております。町内有志のみなさんと取り組んだのですが、私も含め皆さん花手水を飾るのは初めて。お花は直前まで準備できないため不安もありましたが、町内の方に協力をお願いして手水鉢や火鉢、壺、花器の借用や、お庭のお花をご提供いただくなどして、郡家駅前・福本白兔神社・土師百井廃寺跡・成田山青龍寺の4か所に花手水を設置することができました。



福本白兔神社の花手水
※お花は町内の方提供



花手水をご覧になった方に「きれいなお花ですね」と声をかけていただいたり、写真を撮って楽しんでおられたりするのを見て大変うれしかったです。また秋頃にも同様のイベントが企画できればと考えていますのでまた頑張りたいと思います。

高野 実咲

春の恵みと仲間へ感謝

こんなにたくさん山の山菜を食した春は、我が人生で初めてだと言っても過言ではないでしょう。車で走っても、山を歩いても筍やタラの木が目につきまます。探してしまうのが癖になるほど、あれは大きいなあ、あれは食べ頃だなあと、下を見て歩いていきます。手を伸ばしても届かないタラの芽を見つけた時は残念な気持ちになり、どうにかして届く方法を考えて何度も眺めています。そんなことを繰り返しつつも、大量の山菜に恵まれた幸せの食卓になりました。タラの芽、蕨（わらび）、イタドリ、山うど等々の食材を美味しくいただきました。天ぷら、煮物、和え物、まぜ飯、どれも自然の恵みの味が最高でした。

一番美味しく楽しかった



春の食卓を囲んで

栗岡 綾子

のは、椎茸の仕事を通して出会った方たちと頂いた筍ご飯でした。みんなと食べると美味しいものがより一層美味しく、楽しくて、そんな時間がいつもの春に変化をくれました。椎茸作業をお手伝いする中で、山菜の見分け方や調理方法を教えていただけただけにも感謝です。来年も美味しい自然をたくさんいただきたいと思います！

○担当課より

・6月を迎え、これから夏休みや秋の収穫時期に合わせたイベントに協力隊員が関わっていきます。皆様のご支援ご協力をよろしくお願ひします。（商工観光室長 桑谷）

○協力隊からのお知らせ

・インスタグラム【yazu_life】で八頭の魅力を発信しています！（表紙QRコード）。また、空き家に関するお悩みなど、八頭の魅力と合わせてぜひお聞かせください！（中村）

八頭町役場ホームページからカラーでご覧いただけます。